平成２７年度宗像市水防協議会議事録

開催日時：平成２７年６月３日（火）１３：３０～１４：２０
開催場所：宗像市役所本庁舎３階第２委員会
出 席 者：委　員：２４人中２２人出席（久芳昭文副会長、中村忠彦委員欠席）
（その他市職員：１４人出席）

≪　式　次　第　≫

１　会長あいさつ
…谷井会長（市長）よりあいさつ

２　辞令交付
…新委員（役員改選・人事異動）の５名について辞令を机上に事前配布し、交付

３　委員・事務局の自己紹介
…各委員、事務局（市職員を含む）より、各自自己紹介

４　協議事項
…「平成２７年度宗像市水防計画」について事務局より説明後、質疑応答。（質疑応答事項については以下のとおり。）
⇒質疑後、協議会において承認をうけ「平成２７年度宗像市水防計画」を決定。

【質疑応答事項】

発言者	質問内容
飛鷹委員	資料については、自主防災組織等への配布・公開等をするのか？ …内部計画としての位置づけのため、これまでは配布等はしていない。 ※ホームページ上での公開はしている。
水上委員	土砂災害警戒区域等についての記載はないのか。また付属としての掲載をしてはどうか。 …水防法に基づいた計画のため、水防に特化した計画。土砂災害については「地域防災計画」に。次回以降については記載について検討をしていきたいとは思う。
原口委員	ため池を多く抱えている地域としては、ため池の対策についてどうなっているか気になる。 …広報紙に掲載するとともに、農事組合への対応を別途依頼している。
海出委員	水防倉庫が玄海地区（釣川下流）にないのは気になるが。 …廃止した詳細は不明だが、以前は旧玄海町役場の下に倉庫があった。場所の確保等の関係もあるので、確約はできないが釣川下流域への設置について今後検討をしていきたい。

濱田委員	サイレン信号（Ｐ１１）については、違いについて一市民が判断できるのか。 …広報紙でお知らせはしているが、市としても判断は難しいものと考えているが、法律に基づくものである。実際には、メール配信等により情報提供をしていくことが現実的な方法であると考え、すでにメール配信等の運用をしている。
毛利委員 （警察署長）	残念ながら警察署員が災害警戒中に川におちて死亡してた事案も発生しており、ライフジャケットの整備をぜひ。 …資料には掲載していないが、市ではボートとライフジャケットを１０着整備している。ライフジャケットの更なる整備について、今後検討をしていきたい。 災害優先電話の回線の確保はどのようにしているか。（署長は優先回線の携帯を持っている。） …市長の携帯を優先回線としようしたが、私物の電話については難しいとのこと回答をうけた実績があり、市役所の固定電話にて、優先回線を確保している。今後、優先回線の番号については、関係機関と情報を共有していきたいと思う。
水上委員	非常食等の備蓄品の備蓄状況についてはどうなっているか。 …詳細について資料のＰ２６～Ｐ２９に記載。 　想定避難者が１，０７８人であり、約２，５００人分が３日間生活できる分の非常食確保を基準に整備しており、毎年５分の１を買い替えていく計画としている。
海出委員	ボートの数についてはどうなっているか。 …市で１隻、消防本部で２隻。 ⇒市内全域で３隻で足りるのか、適正なのかを検討をしてもらいたい。 備蓄品の期限切れのものはどうなっているのか。 …期限切れをする前に防災訓練等で地域において使ってもらいたい。９月の総合防災訓練で使える数を各コミセンへ連絡をしたいと思う。 ※万が一過去の購入分で期限切れがあれば処分を。市総合防災訓練の連携訓練で使用しているものは期限切れ前のものを使用している。
梶原委員	離島ということもあり、自衛隊への派遣要請について市より直接要請することはできないのか。 …Ｐ１２に派遣要請についての原則的な状況を記載している。知事に要請依頼ができない場合は、直接の要請も可能ではある。 　実際には、自衛隊とのパイプもあり、県への依頼と同時に自衛隊への要請が可能ではないかと考えている。災害時には迅速な対応を第一として考えていきたい。